

校長通信

『意志のあるところに道は開ける』 NO.2

Where there is a will, there is a way.

令和5年12月1日
校長 馬場 智生

本格的な冬の到来を迎え、今年もあっという間に最後の月となりました。

◆今年の残暑は例年より厳しく、汗ばむ日が続く中、「百花斉放」をスローガンに掲げ、熱盛な深高祭を開催しました。9月9・10日深高祭



前日は台風の影響を受け、準備ができませんでした。誰一人諦めることなく初日の午前中に急ピッチで準備に取り掛かり、午後からの実施に間に合わせ、連日コロナ前を上回る来場者数となり大盛況でした。今回は文化祭実行委員長、また生徒会長でもある田山セイラアミアさんにお話を聞きました。『委員会・生徒会・クラス・部活・有志と関わる部分がたくさんあり、リーダーとして時間の管理と優先事項の指示や皆をまとめることが大変でした。やるべきことは手際良く行い、優先すべきことを整理し、スマホや人脈のおかげで何とか乗り越えることができました。私はこの文化祭で時間の使い方、効率的な方法を積極的に取り入れること、そして仲間、周りの人の力に頼ることなど多くの力も身につけることができました。「これが本当の文化祭」と言える多くの体験ができ良かったです。止まらない賑わいの声、おいしそうな匂い、つい思い出して・・・また、文化祭に来られなかった人、見ることができなかった人のために中夜祭のLIVE配信とか取り入れると良かったと思いました。』

◆ 11月15日から17日（1年英語合宿）

1年生外国語コースの生徒が埼玉県で英語合宿を行いました。

3日間英語漬けの合宿で、実践的な英語運用能力を培います。1年次はプレゼンテーションコンテストを行い、どのグループも流暢な英語で実に堂々としたプレゼンでした。



◆ 修学旅行（2年生） 11月20日から22日沖縄県



今年の修学旅行は副校長の谷村先生に引率いただきました。

「沖縄に2泊3日の旅程でしたので、生徒の皆さんはあっという間に終わったとの印象をもったことでしょう。平和学習と二日目以降の班別行動に取り組んだメリハリのある数日間はとても印象深いものであったと思われます。普段と違う景色の中で、深川高校の生徒らしく行儀よく過ごしていたと聞いています。また、バスに戻る時間や自由行動終了時間などを生徒の皆さんがしっかり守っており、ホテルに戻ったあとの専用ビーチでも、ふざけて水に入る生徒もおらず、夕日の中で楽しそうに友好を深め合う様子が見られました。ぜひその際の生徒各自が互いに撮影した写真に写るそれぞれの表情を見て頂ければ、それらを窺い知ることができることでしょう。今回の修学旅行は集団行動についても理解が深まった意義のある宿泊行事であったと思います。」

副校長 谷村

◆ 生徒の活躍

東京都高等学校文化連盟書道展 11月22日から26日（東京芸術劇場展示ギャラリー）



東京都高等学校文化連盟書道展において、2-6川名愛海さんが見事、東京都高等学校文化連盟賞に輝き、また1-4吉川夏乃さんが奨励賞を受賞しました。団体共同制作では残念ながら入賞とはなりませんが、とても爽やかな美しい作品で、皆さんの思いが感じられます。1年間部員全員で切磋琢磨しながら技術を高め、素晴らしい作品を仕上げました。お見事です。あっぱれ！

★ 3年生の皆さんへ

受験は自分の人生を切り拓く大きなチャンスです。そして受験は自分との勝負でもあります。「合格」という喜びを勝ち取るために最善を尽くしてください。

教職員一同、応援しています。